



## 人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を 発揮できる職場環境をつくります

多様な人材の活躍を通して、  
企業価値の向上を図ります。

女性活躍については、「女性活躍推進法」※に基づく行動計画を策定し、  
女性が能力を発揮できる環境づくりを行います。



出前講座



配電訓練



女性管理職懇談会

2018年度までの女性管理職の新規登用数を  
過去5年間の2倍にすることを目指します。

(2009~2013年度)

※「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」  
(2015年9月施行)

### ■ 女性活躍推進に向けた今後3年間の主な取組み(2016~2018年度)

- 長期的キャリア形成の観点からの業務付与・異動・配置の実施
  - ・結婚や出産等を考慮した計画的な育成・異動・配置
  - ・女性を部下に持つ管理職に対する支援  
(セミナーの開催等)
- 結婚後や育児中も働き続けられる環境の更なる充実
  - ・e-ラーニングの導入(育児休職者も対象)
  - ・結婚や育児等により、やむを得ず退職した社員の再雇用制度の導入
- 女性社員の育成段階に応じたキャリア形成セミナーの開催
  - 若年層:人材活性化部門による対話の実施
  - 中堅層:女性リーダー養成研修の新設
  - 育児層:両立応援セミナーの開催
- 社内専用サイトでのロールモデル紹介などの情報提供



どのような取組みを行っているの?

詳しくは裏面へ

## 女性活躍推進・次世代育成支援の 取組みを推進しています

女性活躍推進については、「意識・組織風土改革」、「キャリア形成支援」、「仕事と家庭の両立支援」を柱に、取組みを推進しています。

2016年7月には、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」\*について、平均勤続年数や労働時間など、5つの評価項目のうち3項目を満たし、3段階評価のうち2段階目の「2つ星」の認定を受けました。

(九州の企業で2社目の認定)



▲「えるぼし」認定マーク

\*女性活躍推進の優良企業を厚生労働大臣が認定。「える(L)」には、Lady(女性)、Labour(働く、取り組む)、Laudable(賞賛に値する)などの意味が込められています。

次世代育成支援については、多様な勤務制度を準備するなど、仕事と子育ての両立への取組みを推進しています。

この取組みが国から認められ、2015年には、2013年に引き続き2回目となる、次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。



「次世代育成支援対策推進法」に基づく  
厚生労働大臣認定マーク(愛称:「くるみん」)

また、2016年10月には、結婚や育児などを理由として退職した社員を再雇用する制度を導入しました。これは、男性も対象にしています。

今後も、女性をはじめとする多様な人材が、最大限の能力を発揮できる働きやすい職場環境をつくっていきます。

## 多様な人材が活躍できる 環境づくりを行っています

〔高齢者の雇用環境の充実〕

60歳以上の従業員を「豊富な経験や高度な知識・スキルを有する貴重な人材」と位置づけ、意欲をもってより一層活躍できるように、2015年度から「キャリア社員制度」を導入し、再雇用制度の充実を図っています。

〔障がい者の雇用促進〕

障がいのある方も地域・社会の中で活躍できる環境づくりに貢献するため、グループ一体となって、障がい者の雇用促進に努めています。特例子会社の(株)九州字幕放送共同制作センターでは、障がい者の方々を採用し、字幕制作を行っています。今後も、定期採用における「障がい者特別選考」の実施など、計画的な採用を進めていきます。



障がい者の方々の働く職場  
(株)九州字幕放送共同制作センター

## 営業の第一線で、お客さまへの顔の 見える営業活動をリードしています。

2014年7月に、営業所長に就任しました。お客さまへの顔の見える営業活動を担う現場第一線の長であり、地域・社会とのコミュニケーションの推進も担っています。

私は、男女雇用機会均等法施行の年に入社しました。広報や営業というお客さまと接するやりがいのある仕事とめぐり逢えたこと、仕事と育児の両立への職場や家族の支え、そして「働き続けたい」という強い思いがあったから、30年続けてこられました。

管理職になって、人材育成には「覚悟」をもった働きかけが必要だと感じています。営業所のメンバーには、やるべきことを自分で考える人材になってほしいと思い、若手をリーダーとしたプロジェクトチームを作るなど、いろいろと工夫して取り組んでいるところです。



1日営業店にて



ふじもと くみ  
藤本 久美

お客さま  
との対話

福岡営業センター福岡営業所長 兼 福岡支社部長(福岡地区地域共生統括)